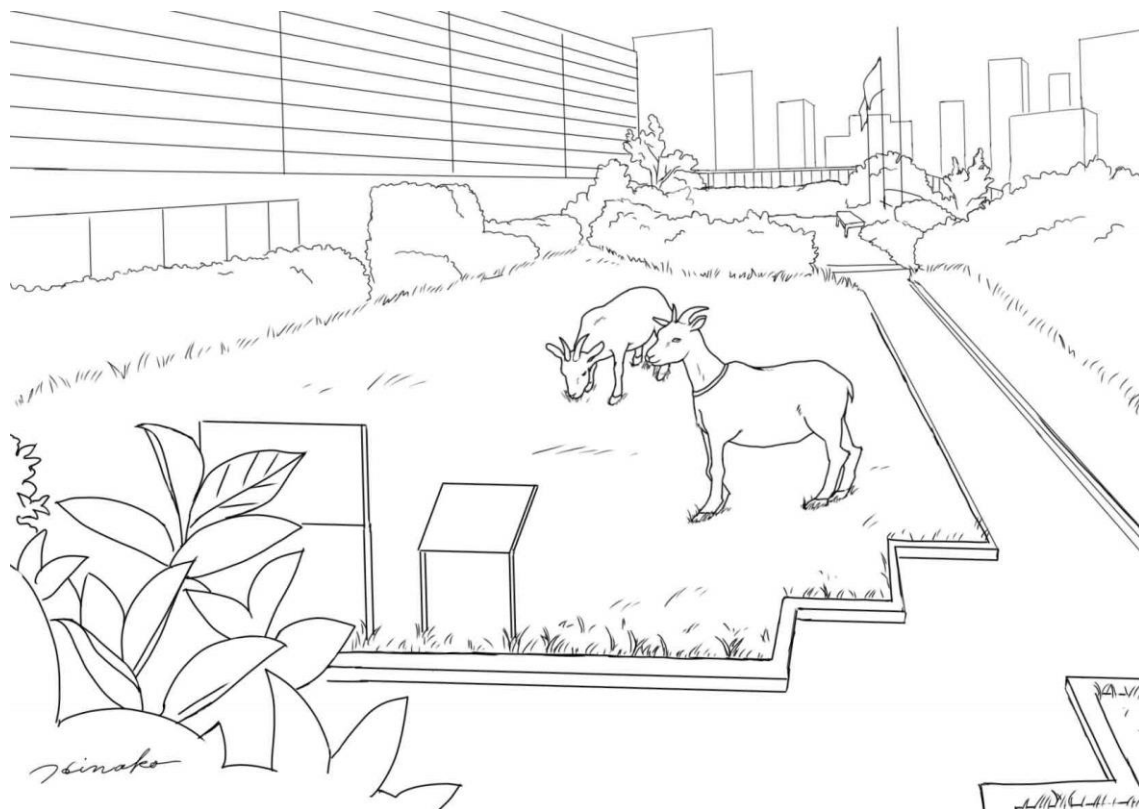


ヤギの色々な使い方



(Drawn by Hinako FUJIMURA)

ヤギは色々なことに役に立ちます。ヤギのミルクを飲んだり、ヤギの肉を食べたり、ヤギの毛皮で服を作ったり、ヤギの糞を土に混ぜて野菜を作ったりすることができます。最近、地球の環境を守るために、ヤギの新しい使い方が始まっています。

日本の政府機関の 1 つである国土交通省 (Ministry of Land, Infrastructure,

Transport and Tourism) は、2000 年、国土交通省の建物の屋上に庭を作りました。屋上に緑を増やす研究のためです。そして、2018 年から、1 年のうち数日だけ、屋上のいらぬ草をヤギに食べてもらうヤギ除草を始めました。人が機械を使っている草を取ると、大きな音や二酸化炭素 (CO₂) が出ます。しかし、ヤギ除草は、このような心配はありません。ヤギのにおいや鳴き声もあまり気にならないようです。そして、ヤギのことを知り、ヤギと交流する機会にもなります。このために、ヤギ除草を使う会社や病院が増えています。

実際に、ヤギ除草をすると、いくらかかって、どれくらい効果があるのでしょうか。さいたま市でヤギ除草をする場合、3 ヶ月で約 48 万円、6 ヶ月で約 72 万円かかります。ヤギを借りるだけなら 1 ヶ月で約 15,000 円ですが、草を食べさせる場所を作ったり、ヤギを運んだり、ヤギの健康をチェックする人にお金を払ったりするので、もっとお金がかかります。効果については、平らなところでは、人とヤギは同じです。しかし、傾いているところでは、人は機械を使うことができず、手で草を取らなければいけないので、ヤギのほうがずっと効果があります。ヤギは 1 頭あたり 1 日約 5 キロの草を食べます。ヤギは平らなところでも傾いているところでも、草を食べるスピードは変わりません。

国土交通省のほかに、外務省 (Ministry of Foreign Affairs of Japan) や財務省 (Ministry of Finance) など、日本の政府機関が霞が関にあります。それぞれの政

府機関は、毎年8月に「こども霞が関見学デー」を開いています。そして、子どもたちに政府の仕事を紹介しています。

国土交通省は、この日のために、ヤギを連れてきて、子どもたちにヤギ除草を見せました。そして、子どもたちは、ヤギに草をあげました。国土交通省は、ヤギのおかげで、他の政府機関よりも子どもたちに大人気だったそうです。

ヤギ除草については、『どンドン読める！日本語ショートストーリーズ Vol.2』にも読み物があります。アメリカの話を紹介しています。続けて読んでみてください。

(964字)

(2021.4 Written by Wakiko FUTAKUCHI)

<参考資料>

- ・「地球にやさしいヤギ」『どンドン読める！日本語ショートストーリーズ Vol.2』（2017）
アルク
- ・国土交通省平成30年7月18日プレスリリース「ヤギが草を食べに屋上庭園に来ます！！～「霞ヶ関合同庁舎3号館屋上庭園」での、ヤギ除草の実施と見学会のご案内～」
<https://www.mlit.go.jp/common/001245354.pdf>
- ・「東洋経済 ONLINE」ウェブサイト『「ヤギフィーバー」到来か？除草で人気沸騰 自治体や大企業まで、みんなヤギに夢中』
<https://toyokeizai.net/articles/-/236336>
- ・「テレ朝 news」ウェブサイト「ヤギが国交省の屋上庭園で活躍 1日5キロ食べて除

草」

https://news.tv-asahi.co.jp/news_economy/articles/000133143.html

(2021.5.1 ウェブサイト確認)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています (クレジット : ©たどくのひろば)。このライセンスのコピーを閲覧するには、<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/deed.ja> を訪問して下さい。

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. (credit : ©たどくのひろば). <https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/>